



春日井ロータリークラブ

2013~2014 年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

ロータリアンとして世界・地域に奉仕しよう

市民がウォーキングや散歩の折りに、それぞれの故郷を思い出し、自然や緑を大切にする心の糧となるよう、全国ロータリークラブの協力により、各地の県木・市木60余本を植樹しました。
(春日井ロータリークラブ創立25周年記念事業 1994年4月)

会 長：屋嘉比良夫
副 会 長：大橋 完一
副 会 長：太田 弘道
幹 事：加藤久仁明
会報委員長：近藤 太門

例 会 日：金曜日 12:30~13:30
例 会 場：ホテルプラザ勝川
事 務 局：春日井市鳥居松5-45
T E L：(0568)81-8498
F A X：(0568)82-0265
E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp



(仮称)総合保健センター
※イメージ図



落合公園体育館

ロータリーの森の桜

本日のプログラム

- | | | |
|---------------|----------|--------|
| | 司会 | 伊藤 純君 |
| ・点 鐘 | | 屋嘉比良夫君 |
| ・ROTARY SONG | 「四つのテスト」 | |
| ・今月の歌 | 「北帰行」 | |
| ・ビジター紹介 | | 屋嘉比良夫君 |
| ・食事・歓談 | | |
| ・委員会報告 | | |
| ・会長挨拶 | | 屋嘉比良夫君 |
| ・ニュートン林檎の木植樹式 | | |
| ・幹事報告 | | 加藤久仁明君 |
| ・点 鐘 | | 屋嘉比良夫君 |

今月の歌

北帰行
窓は 夜露にぬれて
都 すでに遠のく
北へ帰る 旅人ひとり
涙流れて やまず

先週の記録

幹事報告

幹事 加藤久仁明君

- ①2013年11月23日にニュートン林檎の木の植樹式を春日井緑花植物園で例会として行います。9:30までに春日井RCのジャンパーを着用して御集合ください。
- ②フィリピン レイテ島が台風の被害に被害を受けました。20万円の義捐金を贈る為、11月中の例会中、義捐金の籠を回しますのでご支援ご協力ください。
- ③地区 東北震災の奨学生に対するメッセージのお願い。
- ④ロータリーの友の原稿依頼が来ています出され

2013年11月23日(土)第2163回(11月第4例会)

たい方は幹事までお知らせください。
地区大会が、11月23日~11月24日にウェスティンナゴヤキャッスルで、開催されます。11月24日の出席義務者の方は、12:30より本会議が開かれますので間に合う様にお越し下さい。尚、お食事を取りたい方は、友愛の広場が10:30より、2F青雲の間と天守の間で開かれています。

◎例会変更のお知らせ

名古屋和合 RC	12月4日(水) 12月4日(水) 家族会の為ウェスティンナゴヤキャッスル
一宮中央 RC	12月11日(水) 12月11日(水) 家族会の為マリオットアソシアホテル
名古屋東 RC	12月9日(月) 12月9日(月) 18:00 家族会の為ウェスティンナゴヤキャッスル
小 牧 RC	12月11日(水) 12月14日(土) 家族会の為マリオットアソシアホテル
名古屋空港 RC	12月9日(月) 12月9日(月) 18:00 家族会の為キャッスルプラザ

出席報告

委員長 伊藤 一裕君

会員 55名	欠席 25名	出席率 72.2%
先々週の修正出席	欠席 2名	出席率 96.3%

ニコボックス報告

委員長 成瀬 浩康君

- 先代足立聡の43回忌を終え、一週間前、中日新聞に掲載されました。 足立 治夫君
- 足立病院の初代院長が中日新聞の明治、大正、昭和の賢人欄に掲載されました。院長の精神はロータリーの「四つのテスト」そのものです。 当市の誇りと思います。 場々大刀雄君

ロータリー財団月間

例会予定	11月29日(金) 卓話 地区職業研修チーム委員長 福田 哲三君	12月6日(金) 理事役員会 11:30 年次総会	12月13日(金) 祝福 卓話 風岡保広君 卓話 成瀬浩康君	12月20日(金) 年忘れ家族会 マリオットアソシアホテル 17時30分受付 18時例会
------	---	---------------------------------	---	---

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

○祝福の皆様おめでとうございます。これからも健康で！ 屋嘉比良夫君

○11月2日、サボテン例会ありがとうございます。

今日は卓話を聞いて頂きます。 和田 了司君

○卓話うまくいきますように！ 朽本 正樹君

○朽本、和田両君の卓話を聞く喜びで。

宅間 秀順君

○祝福を受ける喜びで！

近藤 太門君

○妻の誕生祝有難う御座います。 社本 太郎君

○嫁のお祝いを受けて。 伊藤 純君

○家内の誕生祝を頂きありがとうございます。

森田 誠君

○誕生日を祝福いただきありがとうございます。

山田 倫章君

○祝福おめでとう。卓話聞ける喜びで。

磯野 俊雄君 伊藤 一裕君 梅田 英夫君

太田 弘道君 大畑 一久君 岡嶋 良樹君

亀谷 鉦一君 加藤久仁明君 加藤 茂君

貴田 永克君 中島 宗幸君 名畑 豊君

林 憲正君 蓮野 美廣君 山田 治君

卓話

朽本 正樹君

自己紹介

平成25年9月に貴田先生のご紹介により、入会させていただきました、朽本です。宜しくお願ひ致します。前回の卓話で、職業奉仕についての話があり、新入会員はいただいた、「ロータリー職業奉仕を理解する為に」の冊子を読んだ方が良いとの、ご意見をいただき、今日の卓話に備え読んできました。

まだ、経験が浅い為、分かったような、分からん様な気がしておりますが、四つのテストについては、当社の社訓である「共存共栄」とか「友愛誠実」にもありますように、ロータリークラブでの行動指針として受け止めました。

四つのテストのうち、どれが重要かという、当然どれも重要であり、どれも欠けてはならないという事ですが、私は、一番初めに書いてある、「真実かどうか」が、とても気になりました。

伊勢海老かロブスターか、鮮魚か冷凍か、最近ではホテル・レストランでの食材偽装で問題となっておりますが、これは論外ですが、「看板に偽り有り」とか、「嘘も放言」という言葉もあるので、どこまで真実を伝えなければならないのか、どこまで精緻さが要求されるのか、又どこまでが、ユーモアとして許されるのか？真面目に考えると、悩んでしまいました。

また、卓話についても、自己啓発が主たる目的ではあると思いますが、自分の行っている仕事、どのように世の中に奉仕しているのかを、交えて話さないと書いてありましたので、ますます悩んでしまいました。

いずれにしてもロータリーを語るには10年早いと思いますし、そもそも釈迦に説法ですので、早速自己紹介をしたいと思います。

1、家族について

春日井市柏原町に住んでおり、家内、長男、長女の4人家族です。

長男は学校を卒業して2年目で、不動産会社に勤務しております。そして9才離れた長女がおり、現在、中学3年生です。この娘からフェイスブックやライン等のSNSを教えてもらったり、保護者という名目でAKB48やSKE48の握手会にも参加したこともあり、私にとっては最近のカルチャーや流行を吸収する為の、貴重な「出島のような」存在です。

2、朽本の名字の朽について

栃木県の朽の朽本でも珍しいと思いますが、「きへん」に万となると更に珍しくなりますが、これが、フェイスブックで友達検索をしますと、以外に存在しておりまして、自分の親戚しかいないと思っていたところ、驚きました。

朽の意味は多分、朽の木と同じだと思いますが、読み方については少し説明ができますので、ご紹介したいと思います。

万は英語でテンサウザンドと訳されますが、まさに十と千であります。

つまり万を分解すると、十×千となり、十は「ト」と読み千は「チ」と読めます。つまり十と千でトチと読めます。

3.マンション管理業、(株)セントラルコミュニティの仕事内容

・守山区新守山（東邦ガスのガスタンクの南側に位置します。）にあります。

・分譲マンションの管理を名古屋市・春日井市・小牧市を中心に豊田・刈谷の三河地区・可児・美濃加茂の東濃地区を含め約100棟のマンション管理をしています。

よく賃貸アパート・マンションの管理の仕事と混同されますが、仕事の手順はかなり異なります。賃貸管理の顧客は、大家さん一人ですが、分譲マンションの管理の顧客はそれぞれの、区分所有者であり、その団体である管理組合です。

管理といいますと、掃除や、機械や設備のメンテナンスがイメージされやすいのですが、それにゴーサインを出してもらうまでが、大変であり、意思決定が、理事長・理事会・総会と経て行う為、時間がかかる場合が多く、又、単年度の役員交代が多い為、問題先送りが多いのも、この仕事の特徴であり、わずらわしいところでもあります。

そして、例え、理事会・総会で承認がいただけたとしても、基本的には多数決で決めていただきますが、少数意見を全く無視するわけには行かず、中には絶対反対という人もいますので、根回しと

かに、結構気を遣うことが多いです。場合によっては時期政権（時期役員）を見据えての対応もあり得ます。又、会計・出納業務も大事な仕事で、管理費や修繕積立金の引落とし、それができなかった人に対する、督促業務。決算書の作成や次年度の予算案の作成等の会計業務も、裏方の大事な仕事となっています。3月決算の組合が多く、定期総会が行われる4~5月が、最もピリピリして忙しくなります。

今年は消費税の駆け込みにより、外壁塗装の大規模修繕工事の依頼が多く、例年に増して、今年は特に忙しくしております。

「安心と安全を第一に、ゆとりある暮らしをサポートする」事を念頭に、仕事をしております。

4、不動産鑑定の仕事内容

もう一つの、私の仕事である不動産鑑定評価は、公的評価といわれる、国土交通省の地価公示、愛知県の地価調査、国税局の相続税の路線価の調査を例年行っています。更に、今年は3年に一度の固定資産税の評価替えの年にあたり、例年より作業が増えております。私の担当は名古屋市西区が中心で、一つの区で4~5名位の不動産鑑定士で、複数の区や市を受け持っています。多くは1月1日時点での価格を求める為、1月中に価格を決めて、それから鑑定評価書を作成する為、1月から2月は非常に忙しくなる状態になります。

今年はアベノミクスによる量的緩和の影響により、不動産にも多くのマネーが、名古屋の都心部にも流入しており、特に、高層ビルを建築中の、名駅を中心に地価が高騰しているようです。また、消費税の駆け込みや景気回復期待により、住宅地需要も増しており、地価を押し上げる要因となり、いくら価格をつけるべきか、今検討している最中です。

この仕事の大変なところは、評価は1ポイントを二人で評価する場合や、一人で評価する場合がありますが、団体で面的に評価する為、各鑑定士の価格を調整してデコボコを均す作業があることです。名古屋市なら名古屋市内で、春日井市なら春日井市内でのバランスを、ひいては愛知県全体のバランスをとりながら評価をするのが、単独の一般鑑定と異なる点です。土地取引の指標を与える事と、課税の公平性を保つ事が、この仕事の目的です。

短い時間で、すべてを説明する事は不可能であり、又マンション管理も不動産鑑定も若干、特殊な仕事であり、すぐにはご理解できないと思いますが、ニュアンスが伝わればと思います。そしてロータリーの精神に則り、この仕事を通じて社会貢献ができればと思いますし、何かビジネスチャンスがあれば、幸いだと思います。本日は、どうもありがとうございました。

卓話

和田 了司君

10月18日地区内社会奉仕委員長・環境委員長合同会議が名鉄グランドホテルで開催されました。

春日井からは私と峠さんが参加いたしました。ロータリークラブが単なる仲間内の親睦団体から世界的な拡がりのある国際ロータリークラブと発展した端緒は1907年シカゴRCが初の社会奉仕としてシカゴの町に公衆トイレを設置したことでガバナーの挨拶で知りました。

ロータリークラブの見返りを求めない社会奉仕は奉仕そのものも価値あるものですが、その奉仕のあり方は企業人のモラル形成にも価値があるからこそ国境を越えロータリアンの数が増え、各地でロータリークラブが誕生し、発展したとのことです。

会議のプログラムは、地区内の社会奉仕活動をより良くするための年度方針の発表の場であり、勉強会であり、懇親会においての友達作りの場でありました。

年度方針として、①現在各クラブで行われている社会奉仕活動を「福祉」、「環境文化・教育」、「健康・スポーツ」、「安全（災害）」、「その他」の5項目に区分けして、その意義を再考し、詳細を報告書としてライブラリー化し小冊子を発行し、実例を共有する仕組みを作ってゆく。地区の取り組み数は下記の通り。②現代社会が必要としているがロータリークラブの取り組みが遅れている分野、すなわち新たに取組んでゆきたい4分野の紹介と実例報告がされました。

○奉仕活動の区分け

福祉 サボテン寄せ植え体験教室
(地区 22 春日井 1)

環境 ロータリーの森の維持
ニュートンのリンゴの木
春日井市ごみポイ捨て回収運動への参加
(地区 20 春日井 3)

文化教育 菊花大会の後援
春日丘高校のインターアクトへの支援
ガールススカウトのへ支援
ライラセミナーへの送り出し
(地区 31 春日井 4)

健康・スポーツ 高校剣道全国大会への後援
(地区 9 春日井 1)

安全（災害） (地区 18 春日井 0)

その他 (地区 2 春日井 0)

合計 (地区 102 春日井) 9

○新たに取組んでゆきたい4分野紹介と実例報告

① 防災ボランティア活動報告

地震・台風・津波に備え地域防災力の向上を目的

とし、町内会、子供会、老人会、企業等において自助・助け合いの心構え、災害の疑似体験を講習する講師「あいち防災リーダー」の育成をしている。5年間で1260人受講し634人が活躍している。

② 企業に災害が発生したときにどうするか

BCP（事業継続計画）の作成運動

その影響を最小限にするために、普段から準備しておく。用具。非常食。行動様式

③ あいち生物多様性戦略 2020 における企業の取り組み

基本目標として[人と自然が共生するあいち]の実現 2020年までの中間目標として

「生物多様性の損失を止めるための具体的な行動の展開」

方針 I 県民・事業者・NPO・行政とのコラボにより意識を高め、つながりを育みながら

例として幸田町での里山再生・保全の実践例

④ 持続可能な開発のための教育「ESD ユネスコ世界会議に向けて」

ESD とは[持続可能な社会を支える担い手づくり]Education for Sustainable Development

1992 年リオデジャネイロの地球サミットを中心になって世界中で進められている取り組み」

生物多様性・気候変動・エネルギー・食糧・資源・開発・貧困・人権・平和・防災国際理解・環境・経済・社会が調和し、誰もが将来にわたって安心して暮らせる世界を作るための教育」活動

地元の取り組み ESD あいち・なごやパートナーシップ事業の登録

ESD あいち・なごやパートナーシップ事業の登録登録者にロゴマークの使用権

○これからのイベント・会議の参加

まとめとして、個人的な感想として一人の社会人として、経営者として、ロータリアンとしての社会的な存在価値を考えてゆくにあって、社会奉仕委員会に参加させていただき有り難く感謝いたします。春日井 RC の社会奉仕の良い継続と時代のニーズに合った奉仕のあり方を心掛けてゆくよう努めて参ります。



新入会員増強バッジ贈呈 貴田 永克君



祝福 中島 宗幸君 山田 倫章君



卓話 朽本 正樹君



卓話 和田 了司君